

RemORI MONTHLY

2023年12月号
vol.18
INゆすはら

林業情報を発信！
りもりマンスリー

開催レポ：森林フェス & ART FES

11/3-4 森林フェスティバル & ART FES @太郎川公園の様子をレポート
HARDWOOD (株) 中尾 宗善 | p.02~03

樹木のよき隣人として

協力隊卒業後の半年間とこれから
ウッドネイバース 角金 玄 | p.04



梶原町森林再生プロジェクト
「りもりチャンネル」

りもりの活動やイベント風景、協力隊
のPR動画などを配信中！



KIRecub-きりかぶ-チャンネル

新たに立ち上げました！活動風景やイ
ベントの様子などを配信予定！



03 Instagram

ゆすはら地域おこし協力隊

りもりメンバーが林業を通して梶原町の魅力を発信中！



下村智也



山口佑貴



長谷川夏輝



荒木俊充



吉井香在



Coming Soon

KIRecub-きりかぶ-

造林事業をメインに立ち上げた組織「KIRecub (きりかぶ) 有限責任事業組合」です。林業がもっと面白く活気のある産業になるように様々な事業も展開していきます。



ゆすはら森のおさんぽ会

梶原の豊かな自然を活かした、自主保育型「森のようちえん」活動。協力隊の荒木俊充が妻とともに、4歳と1歳の子もたちを連れ、町内各地で活動中。参加者随時募集中！0歳からどなたでも参加していただけます。一緒に自然を満喫しませんか？



WOODNEIGHBORS-ウッドネイバース-

協力隊を卒業した角金玄が個人事業主として開業。ロープクライミングで樹上へアクセスし住宅や公共施設、神社仏閣などの樹木の伐採(剪定)を事業としています。



Coming Soon

Coming Soon



開催レポ： 森林フェスティバル &

11月3・4日の2日間、太郎川公園にて秋の森林フェスティバルを開催しました。今回は初めてARTをテーマに掲げたART FESとの同時開催とし、森林と人との関わりを感じながら、芸術の秋をも味わえる企画になりました。今まで森林に足を運んだことがなかった方にも、森林の魅力や豊かさを知っていただくきっかけとなるのが狙いでした。ゆすはらグルメ祭りとも同時開催とし、多くの方々にご来場いただきました。

ART FES 企画

森林・自然との親和性の高い3名のアーティストによるライブペインティング・作品展示・ワークショップが行われました。

JUN INOUE

日本の風土が醸成する繊細な精神性を、独自のダイナミックな技法で、独特の間と余白をもって凝縮させる。そんな稀有なセンスをもったJUN INOUEさん。

今回は、林業に強い関心を持ち始めた氏が、栲原で、高さ2m、幅4mの巨大な木製キャンバスに作品の公開制作を行いました。栲原の森林から生まれた薪を燃やし、その灰を用いて作品を描きました。地域おこし協力隊の山口さんも、DJとしてライブペインティングを盛り上げました。

作品は、太郎川公園内のゆすはら湿生園に展示中です。苔が生え、朽ちていく様子も含めて作品の一部となっています。ぜひ足を運んでみてください。



JUN INOUEさんのライブペインティングの様子。
燃やしたばかりの灰で絵を描いたのち、チェーンソーで削る工程中。

ASAKURA KOUHEI

自然との交感をテーマに、色彩溢れる世界を表現するASAKURAさん。記憶に残る自然界の色を、丁寧に組み合わせた独自の技法で制作活動を行っています。

今回、色彩溢れるテイストで動物達を描き、その動物達が公園内に入っていき姿のオブジェを、太郎川公園・ゆすはらキャンプ場のエントランスに展示しました。「モンスターをつくらう！」というワークショップも同時開催。子どもも大人も、身近にある新聞やテープで被り物を作り可愛いモンスターになりきりました。

オブジェは、イベント後も町内の施設に引き続き展示しています。ぜひご覧ください。

展示場所：太郎川公園きつつき学習館、ゆすはら・夢・未来館、雲の上の図書館



ASAKURAさんの作品の動物たちが公園入口から会場までご案内。



ASAKURAさんのワークショップ。新聞やテープでモンスターになります。

YAMASAKI KAORI

布と染料を用い、蠟染の技法を主に独自の染色表現を行うYAMASAKIさん。自然と人との関係や環境へ目を向け、植物から抽出した染料の特性を学び、ワークショップを通じて自然の植物の恵みから得た色彩や染色の魅力を伝えています。

今回は、公園内の草木を使った草木染め、バンドルダイを開催しました。葉の緻密な紋様がきれいに転写されます。紅葉全開の公園に、鮮やかな紋様が映えました。



YAMASAKIさんのブースの様子。

ART FES in 太郎川公園



ステージ企画ヨガインストラクターなっちゃんの30分ヨガ。
ヨガを楽しむ参加者の中にはモンスターの姿も。

ステージ企画

まわり舞台ではステージイベントも行われました。
芝生に腰掛けての鑑賞はなんとも贅沢です。

ステージイベント出演者

- ・山口由夏(フルート)
- 野村知子(ピアノ)
- 桑名秀輔(パーカッション)
- ・y5 funk
- ・勝賀瀬達也トリオ
- ・明神ひろこ
- 西岡裕一(サポートギター)
- ・雲の上NANIゆすはら
- ・ヨガインストラクターなっちゃんの30分ヨガ

もっとFEATURE-フィーチャー-



HARDWOOD株式会社



樹木の診断・治療・特殊伐採を主要業務とする、「あらゆる緑に関するプロフェッショナル集団」。
梶原町地域林政アドバイザーでもあり、地域おこし協力隊やCoMORIのメンバーに向けて、樹木医や特殊伐採の技術を教育いただいています。
<https://hardwood.jp/>

ブース出展

花見広場を中心に、様々な企業・団体に出展いただきました。
様々な企画があり、たくさんの笑顔に包まれました。

ブース出演者

- ・高知水源林育成士会
- ・高知水源林整備事務所
- ・CoMORI 薪割り体験
- ・四万十森林管理署
- ・(株)なかよしライブラリー
- ・HARDWOOD(株)
- ・ゆすはら森のおさんぽ会



花見広場にはたくさんのブースが並び、大人も子どもも楽しんでいました。

大人も子どもも、のびのびと思い思いの楽しい時間を過ごしている姿を見て、森林・自然の寛大さに改めて気付かされました。

ステージイベントや、薪割り、木工品づくりなどの体験活動を通じて林業や森林の利活用について学んでいただくとともに、新たなART・森林との出会いにもつながる、素晴らしいイベントとなりました。はじめは小さくても、ここ高知の山あいの町でARTの種がまかれて、広がっていき、梶原町の目指す森林の文化と調和し、繋がっていくと嬉しく思います。

今回のREPORTER-リポーター-



HARDWOOD株式会社 中尾 宗善 -Muneyoshi Nakao-

樹木医・アーボリストを目指して修行中。
3児の父としても修行中。
時にコーヒーバリスタとしても活動。
写真右から2人目が本人。

ウッドネイバーズとしてのこれまで・これから

～特殊伐採・山林管理をなりわいとして～

元・ゆすはら地域おこし協力隊の角金玄です。師走を迎え何かと慌ただしい時期となりました。早いもので協力隊を卒業して半年が経ちます。少し寒さが増してきた11月中旬頃、ReMORIの笹岡会長からメールが届きました。リモリマンスリーの原稿の依頼でした。内容は「協力隊を卒業してからの半年間・今後の展望」について。

私は現在『ウッドネイバーズ』という屋号で活動しています。屋号の由来はGOOD NEIGHBORS グッドネイバーズ(良き隣人)という言葉。ここからインスピレーションを受け、WOOD NEIGHBORS ウッドネイバーズ(樹木の良き隣人)と名付けました。仕事の内容は特殊伐採。ちょっと特殊な林業です。家の近くの木が高くなりすぎて台風のとくに心配、枝が屋根に当たっている、枯れ枝が折れて落ちそうで怖い、など日常生活に危険が迫っている方が私の依頼主です。木を根本から切り倒す地上での伐採に比べ、特殊伐採は樹上など高所での作業が多くなります。住宅街や神社の境内では伐り倒すスペースがないので、長い枝はロープで安全に吊り下ろす必要があります。樹上でのチェーンソー作業になるので当然危険を伴います。文字通り特殊な技術と道具が必要な専門的伐採技術職です。見る見るうちにたくさんの木を伐り倒しては集材する、梶原のベテランの山師の方々には想像できないかもしれませんが、1本の木の伐採に数日かかることも多々あります。現場は山林ではなく住宅街や神社仏閣が多いので、どちらかというと植木屋や造園屋に近いかもしれません。依頼主さんから感謝の声を直接いただけるので、やりがいをダイレクトに感じることができるのが特殊伐採の魅力です。

実際に7月から12月までに20件以上の特殊伐採の仕事をしていただきました。梶原町内だけではなく高知市や香南市、津野町、日高村など県内各地から仕事の依頼がありましたが、依頼件数を増やしていくためにどのように周知、宣伝をしていくかというのが今の課題です。



特殊伐採の樹上作業の様子。ロープを使って樹上に上がって作業します。



樹上からの眺めは壮観です。

日本全国で林業技術者が減少している現状の中で、梶原でも林業技術者が減少しており森林の整備が間に合っていないことはもちろん知っていました。日々梶原の森林を眺めながら、ここに住み続けるならこの問題から目を逸らしてはいけないと考える時間が増えました。梶原の豊かな森林を荒廃させたくない、次世代に繋げたいと考えるようになりました。

そこで、ウッドネイバーズは今年(12月)から梶原町で山林管理事業(間伐・皆伐等)も始めることになりました。最初の施業地は上本村です。山主さんに喜んでいただけるよう頑張ります。

まだまだ半人前ですが、梶原町の森林・林業を守っていけるよう精進します。今後ともどうか温かく見守っていただければ幸いです。最後に...宣伝です。樹木のことでお困りの方、近くでお困りの方がいらっしゃいましたらお気軽にご相談ください。お見積り無料です。よろしくお願いいたします。

メール: woodneighbors@icloud.com

電話: 070-3967-1354

ウッドネイバーズ 角金 玄

この木なんの木 一表紙の問題の答え



答え: ケヤキ

ニレ科ケヤキ属の落葉高木。樹形の美しさから、街路樹としても好まれます。花見広場の大きなケヤキは、協力隊の研修の一環でHARDWOODさんご指導のもと土壌の物理改善を行いました。この先もシンボルツリーとして元気でいけると幸いです！